

## 19. Indian Oil Corporation (IndianOil)

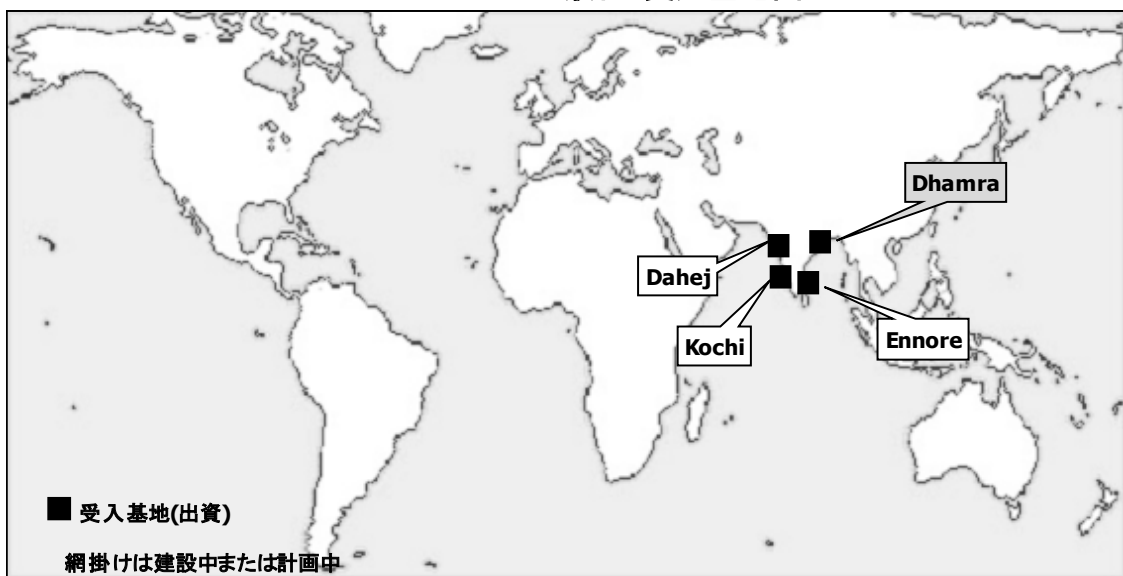
### (1) 企業概要

Indian Oil Corporation (IndianOil) は、1959年に設立されたインドの国有企業である。同社の事業範囲は、原油・天然ガスの開発・生産から、石油製品・天然ガスの輸送・販売まで、石油・天然ガス事業のバリューチェーン全域にわたっている。2020年3月時点で、インド大統領(政府)が同社株式の51.50%を保有している他、同じくインド政府が株式を保有するGailやOil and Natural Gas Corporation (ONGC)との間で、株式を相互保有している。また、Gail、ONGC、BPCL (Bharat Petroleum Corporation Ltd.)等と共同で、LNGの受入事業者であるPetronet LNG (PLL)の株式を保有している。

2020年3月時点における同社が保有する天然ガスの確認埋蔵量は10.3 Bcmであり、その内、カナダが88%、インドが11%、米国が1%を占める。2014年5月、Pacific Northwest LNGと、カナダにおけるシェールガス資産10%取得の契約を締結したが、2017年7月、LNG価格の低迷等の理由で、Pacific Northwest LNGは事業化中止を発表した。

2019年度における石油・ガス生産量は、425万トンであった。天然ガス販売量は、472万トンであり、その内140万トンの天然ガスを自社製油所で内部消費している。また、LNGトラックによる販売量は、前年比132%増加し、8.4万トンであった。

IndianOil の LNG 液化・受入基地図



### (2) LNG 関連

2019年度における IndianOil の LNG 調達量は、32 カーゴ（前年比 22%増）を輸入し、その内訳は、米国 Cameron LNG が 2 カーゴ、カタール Ras Laffan LNG 3 カーゴ、スポット契約 27 カーゴであった。長期契約では、三菱商事から 2019 年に操業を開始した米国

#### IV. 主要企業別 LNG 事業動向

Cameron LNG から 20 年間、年間 70 万トン調達している。2019 年 3 月、Qatargas から、最新 LNG 受入基地 Ennore に試運転用の LNG を調達した。

#### IndianOil の LNG 契約(調達)

輸出国	プロジェクト	契約期間 (契約年数)	契約数量 (万トン/年)	受渡条件
ロシア	Gazpromポートフォリオ	N.A. (20年)	最大250	DES
米国	Cameron LNG	2019-2039年 (20年)	70	DES

IndianOil は、PLL への出資企業として、PLL が Dahej、Kochi LNG 受入基地で調達する LNG の 30%の販売権を有している。また、Dahej LNG 受入基地では、年間 150 万トンのキャパシティー使用権を有している。2019 年 3 月、同社が操業し、同国初の東海岸の LNG 受入基地となる Ennore LNG 受入基地が稼働開始した。さらに、現在建設中で、同国東海岸 2 番目の LNG 受入基地となる予定の Dhamra LNG 受入基地では、年間 300 万トンのキャパシティー使用権を確保している他、Swan Energy が建設中で、商船三井も参画する Jafrabad LNG 受入基地では、年間 100 万トンの同使用権を有している。中長期的に、年間受入能力を最大 1,400 万トンまで拡大する方針である。PLL における販売権を含む現行の長期契約は年間 370 万トン、スポット・短期契約は年間 120 万トンを有するとしている。

#### IndianOil が出資またはキャパシティー使用権を保有する受入基地

国名	基地名	出資者	受入能力 (万トン/年)	受入開始
インド	Dahej	Petronet LNG ( GAIL、ONGC ( Oil & Natural Gas Corporation Ltd.)、IOC ( Indian Oil Corporation Ltd.)、BPCL ( Bharat Petroleum Corporation Ltd.) 各12.5 %、Public 50% )	1,000	2004年
	<Phase2 Expansion>		500	2016年
	<Phase3 Expansion>		250	2019年
	Kochi	Petronet LNG ( GAIL、ONGC ( Oil & Natural Gas Corporation Ltd.)、IOC (Indian Oil Corporation Ltd.)、BPCL ( Bharat Petroleum Corporation Ltd.)各12.5 %、Public 50% )	500	2013年
	Ennore	IOC 95%、TIDCO (Tami Nadu Industrial Development Corporation) 5%	500	2019年
	Dhamra	Adani 50%、Total 50%	500	2021年 (建設中)
Jafrabad LNG (FSRU) Gujarat	Swan Energy 63%、商船三井11%、Gujarat Maritimme Board 15%、Gujarat State Petronet Limited 11% (計画)	500	2020年 (建設中)	

#### (3) 今後の戦略

増大するインド国内のガス需要に対応すべく、LNG 調達、LNG 受入基地、天然ガスパイプライン等のバリューチェーン拡充に注力する方針である。また Chart Industries、ExxonMobil とバーチャルパイプライン (小規模 LNG) 事業で協力することに合意している。